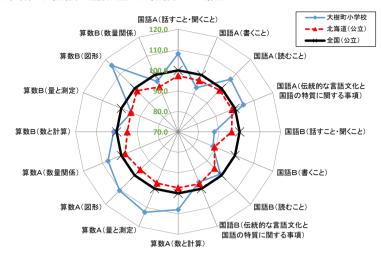
■ 大樹町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:46名)

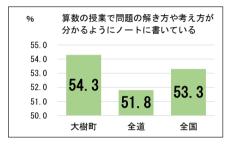
【教科全体の状況】

・サンド・サントルル 教料の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの (市町村の平均正答率・全国(公立)の平均正答率×100で算出)

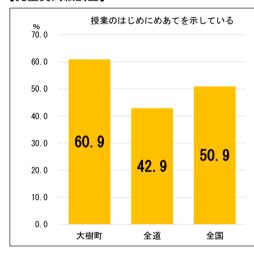


【児童質問紙調査】

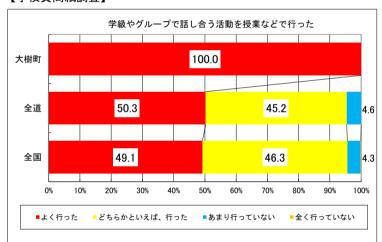




【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

	教科	○ 国語A「話すこと・聞くこと」、「読むこと」、「伝統的な言 語文化と国語の特質に関する事項」、算数Aの全領 域、算数B「数と計算」、「図形」は、全国平均を上回っている。
L	児童質問紙	○ 国語の授業がよくわかると回答する児童が多い。○ 算数の授業で問題の解き方や考え方がわかるように ノートに書く児童が多い。
	学校質問紙	○ 学級やグループで話し合う活動を授業などで行った。 !

授業の初めにめあてを示すことや、学級やグループで話し合う活動を授業などで行うことについて全校的な取組を進めた結果、国語の授業の内容がよくわかる児童や、算数の授業で問題の解き方や考え方をわかるようにノートに書いている児童が増加し、特に、国語A「話すこと・聞くこと」、算数A「量と測定」、算数B「図形」の力が付いてきていると考えられる。

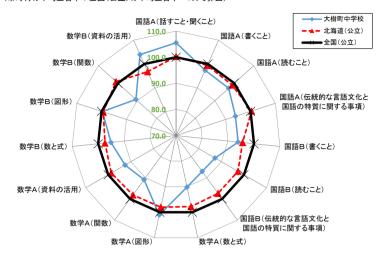
【大樹町の学力向上策】

- ◎ 学校力向上の取組の指定事業「学校力向上に関する総合実践事業」の成果の普及・啓発
- ◎ 校内研修等の実施により、教職員の資質向上を図る取組の充実
- ◎ 加配教員の有効活用、ティーム・ティーチングや習熟度別指導の実施による基礎的な学力の定着
- ◎ 朝読書や朝学習、授業と連動した家庭学習の実施
- ◎「わかる楽しい力の付く授業」の普段からの積み上げ

■ 大樹町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:39名)

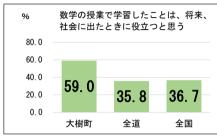
【教科全体の状況】

・サンド・サントルル 教料の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの (市町村の平均正答率・全国(公立)の平均正答率×100で算出)

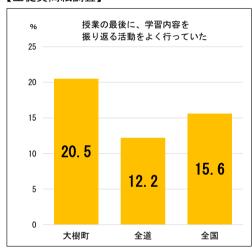


【生徒質問紙調查】

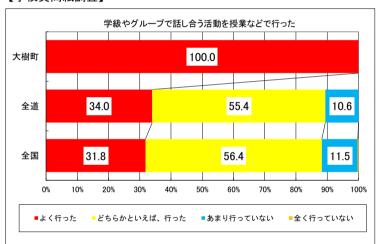




【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語A「話すこと・聞くこと」、数学A「図形」、数学B「資料の活用」は、全国平均を上回っている。	や、学級やグループで話し合う活動な
生徒質問紙	○ 国語の授業がよくわかる、数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと回答する生徒が 多い。	的な取組を進めた結果、国語の授業 がよくわかり、算数の授業で学習したこ とは、将来、社会に出たときに役立つと
	○ 授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行ってい たと回答する生徒が多い。	すこと・聞くこと」、数学A「図形」、数学
学校質問紙	○ 学級やグループで話し合う活動を授業などで行った。	B「資料の活用」の力が付いてきている と考えられる。

【大樹町の学力向上策】

- ◎ 学校力向上の取組の指定事業「学校力向上に関する総合実践事業」の成果の普及・啓発
- ◎ 校内研修等の実施により、教職員の資質向上を図る取組の充実
- ◎ 加配教員の有効活用、ティーム・ティーチングや習熟度別指導の実施による基礎的な学力の定着
- ◎ 朝読書や朝学習、授業と連動した家庭学習の実施
- ◎「わかる楽しい力の付く授業」の普段からの積み上げ